

■第7回検討会議における議論のポイント

①活性化ビジョンの成案化について

- ・成案するということで方向性としては良いが、これを今後どのように活用していくのが気がかり。
- ・提言編において、いくつかの提言がでている。ビジョン編・重点施策編においては、来年度から中心市街地のことをどういった形で考えていくのか。具体的な考え方、推進団体、それに係る関係者を出していかないと活性化ビジョンを策定したのみに終わってしまう。
- ・活性化ビジョンは、駅前再開発ビルのみを活性化していくビジョンではない。中心市街地全体を活性化させていくというところまで広がっているもの。
- ・1軸3拠点をつくっていくためにはどうしたら良いのか。栄町3・3地区を含めて、まち全体を考えたビジョンとして位置付けていくべきではないか。
- ・成案には副題をつけるよう進めていくべきではないか。
- ・これまで駅ビルについては基礎資料もなく、問題点も洗い出されていなかった。今回、基礎資料も整い問題点も洗い出された。このビジョンについては将来無駄にならないと思われる。
- ・ビジョンを作成したのは、行政なのだから一緒に考えていきませんかと関係者に対して何かアクションを起こしていかないといけない。それを考えていくことも成案化のための一つであると思う。

②中心市街地の活性化を担う人材と組織づくりについて

- ・人材育成というのは何とか進めなければいけない。
- ・活性化ビジョンについては、市民説明会を大きくやっても広がっていかないので、会議所・中活協・NPO 法人等に説明含めて連携していかなくてはと思っている。また、中活計画を作成した時のように各団体に対しても説明して歩かなくてはいけないと思っている。
- ・中心市街地活性化については、中活計画があり、そのなかでビジョンをどのように位置づけられるのかといった議論をしていかなくてはならない。
- ・この検討会議は、実際のまちづくり組織ではない。実際にまちづくりをやるのは中活協の役割。これを受けて行政だけというのは滝川市の場合はよくある。両方が頑張っていかななくてはならない。このビジョンは中活協も受け留めてもらわないといけない。
- ・どのようにしていったら良いのかを行政・民間が一緒になって検討していかないと。知恵は出せるが地元では、そこまで受け入れられないというのがでてくる。地元からでてくる知恵が一番長く続く。
- ・どこかで人材育成プログラムというのをさせられるような感じで。今すぐというわけではなく、少し長い目で2～3年かけてやっていき、人材育成・ソフト支援事業と受け皿としての機能をつくってそこに中活協も支援などで入ってもらうという事業デザインもあるかも知れない。
- ・担い手育成事業においては、もっと小さく、細かいもので良い。たきかわホールを活用していくなかで、文化を通じた人材育成から入っても良い。
- ・「たきかわホール」、「く・る・る」、「とんとん」にはかなりやる気のある人が多いので、その人たちの熱さを広げていければ。
- ・行政主導でやっているとは火になる一方だと思う。外から見るとイベントの実行委員会や ACT 等の既存組織がある。そこと連動していかないと、まち全体というようにはなっていない。
- ・中心市街地で活動されている方ではない人と連携していくことで、色々な方向性が見えてステップアップにつながる。エリアマネジメントを進めていく戦略会議をつくっていくことが必要なのではないか。

- ・滝川には、つなぎ・接着剤のような人がいない。実行委員会ができたことによって、それまでやっていた人達との連携が上手くできていないようなことが過去から多い。連携していけば凄い組織になっていくのに、実行委員会になると一人よがりしてしまうことがある。
- ・この事業を成功させれば良いというのが多い。もっと大きな目標があるがそこが見えない。イベントをやる意味を問う人がいれば、このイベントの次はこうやってというように、話が広がっていく。当事者は見えづらくなっているので、「みんくる」を利用して定期的な勉強会、人材育成講座をつくるなどのきっかけづくりからやっていく。色々考えてやっていかないと、まとまり・発展性があるものになっていかない。
- ・イベントが衰退するのは、いつも同じ人がやるから。同じ人でやるので、外から見ると内輪でただ盛り上がっているだけと見えてしまう。それがこの街のイベントの現状。
- ・滝川は自分が主役になろうという人が少ない。担い手・人材づくりは若いうちから、市内全域で集めていかないとできないのではないかな。一生懸命やっている人を市民がもっと応援するというのをやらないと上手くいかない。
- ・滝川にも色々な人がいて、一生懸命やる人は一生懸命やっている。そういう人たちに色々なことをやってもらう。好きなことを好きなようにやって良いからという感じで良いと思う。